

お客様各位

ULVAC

2012年10月22日

アルバック機工株式会社

生産管理部 部長 野崎 真人

「お詫びとお知らせ」

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、弊社 RoHS 指令対応製品として販売いたしました製品の一部に、RoHS 指令に適合しない部品の混入が判明致しました。ここにご報告させていただくとともに、謹んでお詫び申し上げます。

1. 対象製品及び対象製造番号と製品No.について

G-101D (1φ100V) (油回転式真空ポンプ) 製造番号：00001～00398

G-101S (1φ100V) (油回転式真空ポンプ) 製造番号：00001～00222

G-101 D 搭載の VPC-250F・VPC-260F・RFS-200 製品No.

VPC-250F (高真空排気装置) 製品No. : BM11-2～BM11-19 BM12-1～BM12-12 BM12-14

VPC-260F (小型真空蒸着装置) 製品No. : BM11-202～BM11-211 BM12-201～BM12-203

RFS-200 (高周波スパッタリング装置) 製品No. : RM11-1

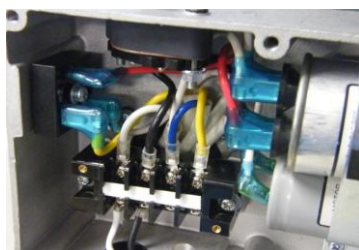


G-101D・101S (油回転式真空ポンプ)

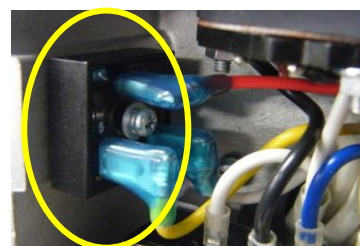
2. 対象部品とその影響について

この度、RoHS 指令に適合していない部品が発見されたのは、上記製品の電子ガバナスイッチ (ECS-125P) で、コンデンサ起動型内部のはんだに鉛 (Pb) が含まれていることが判明致しました。

なお、現在お使い頂いている対象製品につきましては、ご使用にあたって品質・機能・性能への影響及び、環境への影響はございません。



コンデンサ BOX 内部



○部分：電子ガバナスイッチ

3. 発生の概要について

RoHS 指令は日本の国内法令ではございませんが、お客様の輸出などの可能性に配慮し、自主的な対応を進め、製品カタログ及びホームページにおいて「RoHS 指令対応」などの表記をしてまいりました。

自主規制に伴い、今回対象となった電子ガバナスイッチにつきまして、証明書を以って RoHS 指令対応品である事を確認し、その旨の契約を取り交わした上で、仕入先より購入いたしておりました。しかしながら、納入された電子ガバナスイッチについては、自主規制に適合していないはんだを使用した部品が納入され、製品に使用してしまったことが判明致しました。

4. 対応について

対象機種をご購入のお客様からご要望があった場合、部品交換などの対応をさせていただきますので、弊社営業担当者へのご連絡、又は弊社工場まで直接発送くださいますようお願い申し上げます。（直接発送いただく場合、送り状に「電子スイッチ交換対象品」と明記くださいますようお願いいたします。）部品交換後の再出荷対応につきましては、2012年10月24日より順次対応させていただきます。

〒881-0037

宮崎県西都市大字茶臼原291-7

アルバック機工株式会社 TEL: 0983-42-1411 (代)

生産管理部 調達課 向井田宛

5. 再発防止について

今回対象となった部品の仕入先への部品管理の指導はもちろんのこと、弊社生産活動を実施する上で自衛策を含めた手順の見直しを行い再発防止に万全を尽くします。

今後とも弊社製品の御愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。

以上